

# 埼臨技 だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7  
 TEL 048(824)4077 FAX 048(824)4095 URL:<http://www.sairingi.com/>  
 携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

## 第48回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

開催日：令和2年12月6日(日)

会場：大宮ソニックシティ

テーマ：躍動

サブテーマ：～『技』と『業』の融合～



学会公式LINE  
アカウント

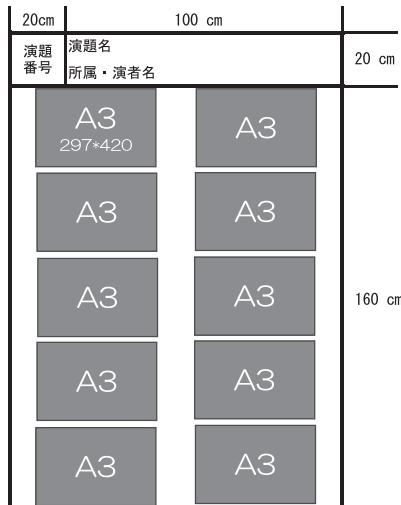
第48回埼玉県医学検査学会  
学術部 関根 有梨

コロナ禍中、演題登録いただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、今学会はポスター発表といたします。ポスターの作成方法、掲示方法についてお知らせいたします。

なお、感染拡大の状況により発表形式が変更になる場合がございますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 1. ポスターの作成および利益相反(COI)について

- 1) ポスター掲示用のパネルの大きさは、縦180cm、横120cmです。
- 2) 演題番号は主催者が用意します。
- 3) 演題名、発表者、所属、本文は各自用意してください。



### ポスターに利益相反(COI)の開示をお願いします

#### <利益相反無しの場合>

第48回埼玉県医学検査学会COI開示

筆頭発表者：○○○○

演題発表に関連し開示すべきCOI関係にある  
企業などはありません

#### <利益相反有りの場合>

第48回埼玉県医学検査学会COI開示

筆頭発表者：○○○○

演題発表に関連し開示すべきCOI関係にある企業  
(内容)○○○：(企業名)○○株式会社  
(内容)△△△：(企業名)△△製薬株式会社

- 4) ポスターを作成する際は、Microsoft PowerPoint を用いたスライド形式で作成してください。  
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により発表形式がWeb発表となる可能性があります。  
併用できるようポスター一枚印字原稿ではなくスライド形式で作成してください。
  - 5) 見やすいポスター作成を心がけてください。特に図表・写真などは、約 2 m の距離から判読できるものをご用意ください。

## 2. ポスター掲示について

- 1) 一般会員受付ブースにて受付後、演者受付へお越しください。
  - 2) 演者受付でピンとリボンをお受け取りください。
  - 3) ポスターは10時までに各自パネルへ掲示いただきますようお願いいたします。
  - 4) 発表は行いませんが、指定の時間に各自ポスターの前で質疑への対応をお願いいたします。
  - 5) 拘束時間は30分となります。
  - 6) ポスターの撤去は、指定された時間内に行なってください。撤去されないポスターは、主催者が処分いたしますのでご了承ください。

#### ◆ 演者の皆様へ

当日、体調不良（発熱・咳・咽頭痛・倦怠感などの諸症状）のある方は、無理せず参加を自粛し、共同演者に代理を依頼するなどの対応をお願いいたします。

今回の学会テーマは躍動～『技』と『業』の融合～です。参加された皆様が、学会で得た技を業へと融合し職場で躍動できるよう、実行委員一同、準備を整えお待ちしております。

# 研究班研修会報告

テーマ 臨床化学検査初級者必見！

主 催 臨 床 化 學 檢 查 研 究 班

実施日時：令和2年8月6日 19時00分～20時30分

会 場：大宮ソニックスティ 906号室 点数：専門教科-20点

講 師：北川 裕太朗（埼玉医科大学病院）

大出 淳 (埼玉医科大学総合医療センター)

参加人数：会員34名 賛助会員 2名

出席した研究班班員：永井謙一 大出淳 北川裕太郎 小林麻里子 羽田幸加 石川純也  
巖崎達矢

## 研修内容・感想など

今回は、新人向けの内容を2本立てで行った。

前半は北川氏による「知っておきたい略語や医療従事者特有の読み方」という演題で、検査室で使われる用語や、処置や検査法、疾患や症状に関わる略語について講演があった。

総蛋白を略した時の「TP」と梅毒を略した時の「TP」や、総ビリルビンを略した時の「TB」と結核を略した時の「TB」など注意が必要な略語がある。また、ASTを「GOT」、ALTを「GPT」と以前の表記名を使う場合や、「O、P」とさらに略すこともある。

施設や人によって異なる場合もあるため、分からぬ場合は先輩に確認する必要があり、臨床とのコミュニケーションのためにも知っておく必要があるという内容であった。

後半は大出氏より「採血管と検査前変動要因」という演題で、採血管や抗凝固剤の種類と影響、保存状態による影響などについての講演であった。

血算で使用されるEDTA採血管では強力なキレート作用でALPやCaなど低値に出る項目があり、プレーン管では血餅収縮の際にKやLDの放出のため、高血小板血症や白血球增多症などに注意が必要である。

また検体保存では、全血・分離・室温・冷蔵などの組み合わせにより値が変動し、保存後の再遠心ではKが上昇するため注意が必要である。

正しい測定結果を報告するには自動分析装置のみに注視するのではなく、検体採取から検体の状態、保管方法についても意識する必要があるという内容であった。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で例年に比べ参加者が少なかつたが、検査前の基礎から話を聞くことができ、非常に有意義な研修会であった。 (文責: 永井謙一)

**令和2年度  
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会  
第7回 理事会議事録**

**日 時**：令和2年8月13日(木) 19時00分より  
**場 所**：埼臨技事務所  
                  さいたま市浦和区領家7-14-7  
**議 題**：I. 行動報告      II. 報告事項  
                  III. 承認事項     IV. 議題  
**出 席**：(理事)神山 矢作 松岡 猪浦 小山  
                  長澤 山口 神嶋 松尾 伊藤  
                  笹野 塚原 松寄 石井 神戸  
                  長岡 久保田 長谷川 飯野  
                  阿部  
                  (監事)遠藤  
**欠 席**：(理事)濱本 菊池  
                  (監事)細谷

本日の理事会の出席者は21名であった。理事の出席者は20名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、神山清志会長が務めることとなった。

**I. 行動報告(令和2年7月9日～令和2年8月12日)**

- 7月9日(木)令和2年度第6回理事会：  
神山、松岡、猪浦、小山、濱本、  
長澤、山口、神嶋、菊池、松尾、  
伊藤、笹野、塚原、松寄、石井、  
神戸、長岡、久保田、飯野、長谷  
川、細谷、遠藤
- 7月11日(土)生涯教育プログラム8・9月分の  
日臨技システムへの研修会登録作業：  
長谷川
- 7月11日(土)令和2年度第1回一都八県会長会  
議：神山、矢作
- 7月16日(木)「Webセミナー開催の手順」講習会：  
長岡、飯野、長谷川、神嶋、神戸、  
山口、菊池、塚原、石井、伊藤、  
猪浦
- 7月17日(金)第48回医学検査学会実行委員会：  
猪浦、石井、飯野
- 7月28日(火)第1回検査室管理運営委員会：  
神山、伊藤、笹野、菊池、塚原
- 7月31日(金)会計部会：松岡、石井、阿部、神戸
- 7月31日(金)TKCソフトPCへの入力作業：  
細谷
- 8月3日(月)学術部会：長岡、阿部、久保田、  
飯野、長谷川
- 8月3日(月)第1回HP委員会：  
矢作、山口、小山、濱本
- 8月7日(金)第1回女性技師企画研修委員会：  
神山、猪浦、伊藤、石井、神嶋、  
菊池
- 8月11日(火)事務所巡回：長澤

**II. 報告事項**

**1 事務局**

- 1) 7月21日(金)日臨技に、新入会員数および事業実施状況調査について回答した。

2) 7月21日(金)さいたま市より、法人市民税均等割減免決定通知書が送付された。

**2 総務部**

- 1) 「埼臨技だより」第495号8月15日(土)発行予定。
- 2) 埼臨技だよりのあとがきの担当について
- 3) 8月3日(月)HP委員会(メール会議)を開催した。
- 4) 8月20日(木)青年部委員会開催予定(Web会議)。

**3 事業部**

- 1) 7月28日(火)検査室管理運営委員会開催した。

**4 学術部**

- 1) 7月16日(木)積水メディカルに「Webセミナー開催の手順」講習会を依頼し、開催した。
- 2) 8月3日(月)令和2年度第1回学術部会を開催した。
- 3) 生涯教育プログラム10、11月分をだより8月号に同封予定。

**5 精度保証部 特になし**

**6 会計部**

- 1) 令和2年度正会員費23名115,000円、入会金22名分22,000円、合計137,000円の入金があった。
- 2) 日臨技より、生涯教育推進研修会助成金50,000円×1回分、50,000円の入金があった。
- 3) 日臨技より、定時総会議決権行使書回収手数料152,460円(受領率：69.83%、2,178名分)の入金があった。
- 4) 石井印刷へ、埼臨技だより第494号と会員名簿の印刷代1,303,610円を支払った。
- 5) 7月31日、会計部会を開催した。
- 6) 第6回理事会会計部報告事項のレンタルPC代7台分794,387円を、797,302円と訂正する。
- 7) 7月15日、事務員へ夏季賞与を支給した。

**7 精度管理委員会**

- 1) 令和2年度埼玉県臨床検査精度管理調査について
  - ・今年度はWebを使用し手引きのダウンロード、フォト、回答を行う
  - ・試料発送準備は9月12日(土)実施
  - ・試料到着日は9月14日(月)

**8 一都八県会長会議**

- 1) 7月14日、令和2年度第1回一都八県会長会議が開催された。

**9 日臨技関甲信支部 特になし**

**10 日臨技**

- 1) 日本医学検査学会について、9月5・6日幕張メッセにて開催予定。新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、演者には会場発表、Web発表、取り消しについての三択調査を実行した。現時点では会場開催Web開催(10/1～31閲覧期間)の併用で行う。
- 2) 新型コロナに関する情報提供について、厚労省発の通知等をいち早くメール配信しているが、都道府県においては会員への周知を漏れなく実施してほしい。
- 3) 医師負担軽減のためのタスクシフティング

に関する調査依頼が届いた。理事施設に協力を要請する。

### 11 第48回埼玉県医学検査学会

- 1) 7月3日(金) : 第9回実行委員会Web会議を開催した。
- 2) 7月17日(金) : 第10回実行委員会を開催した。

### III. 承認事項

#### 1 事務局

- 1) 会員動向(令和2年度分)  
令和2年8月1日現在  
会員数 3,229名[令和元年度会員数3,144名]  
(新入会員 180名)  
賛助会員 76社[令和元年度 81社]  
承認された。
- 2) 役員候補者推薦委員の追加選任について  
手塚康晴氏(さいたま市立病院)を推薦したい。  
承認された。

#### 2 総務部

- 1) 埼臨技ホームページ上での掲載期間について  
(1) 埼臨技・日臨技・その他の掲載情報関連  
掲載後、2か月を目途にアーカイブへ移行する。  
(2) 求人広告  
掲載後1か月を目途に削除  
(3) 議案書・議事録関連  
5年経過したものは削除  
(4) 研修会関連  
当該の研修会終了まで掲載  
上記のとおり承認された。
- 3 事業部 特になし
- 4 学術部 特になし
- 5 精度保証部 特になし
- 6 会計部 特になし
- 7 精度管理委員 特になし
- 8 第48回埼玉県医学検査学会  
1) 一般演題発表形式の変更に伴う優秀発表賞の審査基準について

学会実行委員会と学術部で決定することで承認された。

- 2) Web形式を採用した場合のサーバーについて  
埼臨技サーバーを使用することで承認された。
- 3) 学会参加の事前登録・事前振込について  
事前登録は承認された。事前振込は行わない。学会開催の最終確認は11月の理事会とする。諸事情により中止とする場合Web形式とし、参加費は無料とする。

### IV. 議題

#### 1 事務局

- 1 新規委員会の設置について  
上記の件について、小山事務局長より発言があった。審議の結果人事委員会を新設することで承認された。

- 2 委員会規程の改廃について  
上記の件について、小山事務局長より発言があった。審議の結果人事委員会の新設に伴い、委員会規定に人事委員会を追記することで承認された。

- 3 令和2年度臨時会員総会の開催日について  
上記の件について、小山事務局長より発言があった。令和3年3月12日(金)、3月19日(金)、3月18日(木)を候補日とし、次回理事会で決議することとした。

#### 2 総務部 特になし

#### 3 事業部 特になし

#### 4 学術部 特になし

- 1 今後の生涯教育研修会の開催方法について  
上記について、長岡学術部長より発言があった。Web研修会等の開催を含め、継続審議することとした。

#### 5 精度保証部 特になし

#### 6 会計部 特になし

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

## あとがき

暑いです。だよりが皆さんのお手元に届くころには、暑さが落ち着いていることを願います。特に今年はコロナ対策のマスクのおかげで、暑さが苦手な私としては暑さが増して辛いです。

ウイルスは、地球上に40億年前(諸説あります)に誕生し、はるかに遅れて20万年前に現在の人類が誕生したと考えられています。ウイルスが修羅場をくぐり抜けてきたベテランなら人類はひよっこです。人類とウイルスの関わりの歴史は古く、エジプトのミイラから天然痘に感染した痕が確認されています。今まで人の世界でパンデミックを起こしたウイルスには、天然痘、ポリオ、麻疹、風疹、インフルエンザなどがあげられます。現在コロナ禍で世界規模で機能が麻痺し、生活様式が変わる、このような歴史に残る大変な時代をリアルタイムで生きている凄いことだ・・と思います、頭では解っています。

解っていますがとにかく暑くて辛いです。マスクでメガネが曇ります。

(松尾 記)

